



人文学研究科・文学部 国際連携室（豊中）（旧文学研究科・文学部 国際連携室）

国際連携室では、年間を通じて様々な行事や企画を実施しています。留学生だけでなく、当研究科・学部の学生を対象としたプログラムもあります。2024 年度には以下の行事を実施しました。

（*は留学生のみ対象）

- **部局間協定校 派遣学生募集** 人文学研究科・文学部協定校へ交換留学する学生の募集です。
留学開始時期に応じて、一年に 2 回募集します。
2024 年度 本募集 2024 年 8 月 1 日（木）～ 2024 年 8 月 29 日（木）
追加募集 2024 年 12 月 9 日（月）～ 2025 年 1 月 16 日（木）
- **タンデム学習プログラム** 留学生と日本人学生のペアでお互いの言語や文化を学びます。
前期と後期にそれぞれのプログラムがスタートします。プログラムの詳細については、Facebook をご覧ください。
Facebook <https://ja-jp.facebook.com/OsakaUTandem>
前期 参加者募集 4 月 8 日（月）～4 月 30 日（火） 親睦パーティー 実施無
ワークショップ 7 月 18 日（木）
後期 参加者募集 9 月 27 日（金）～11 月 5 日（火） 親睦パーティー 実施無
ワークショップ 2025 年 1 月 16 日（木）
- **新入留学生オリエンテーション*** 新入留学生を対象としたオリエンテーションです。（参加者数のみ記入）
4 月 8 日（月） 参加者：計 25 名（留学生：19 名、留学生専門教育教員、国際連携室 2 名、教務係 2 名、タンデム学習 1 名）。
9 月 27 日（金） 参加者：計 21 人（留学生：16 名、留学生専門教育教員、国際連携室 2 名、教務係 1 名、タンデム学習 1 名）
それぞれの開催日に参加できなかった新入生には、後日個別説明を行いました。
- **チューター説明会** 初めて留学生チューターを担当する学生を対象とした説明会です。
前期は 4 月 18 日（木）に開催。参加者：11 名（教職員、3 名を含む；残り数名に個別対応）
後期は 実施無
- **英語集中講座**
研究の国際的通用性や国際的発信力を高めるため、学部生・大学院生を対象とした英語集中講座（IELTS 等）を実施しています。二つのレベルを設定して二講座（中級／中上級など）を設定しています。学外からネイティブの講師（ブリティッシュ・カウンシルなどから）を招待し、授業をしていただきます。2024 年度はオンラインで実施しました。
実施期間：2025 年 2 月 17 日（月）～2 月 21 日（金） 参加者数、中級：5 名、中上級：8 名
- **英語能力判定試験受験料の補助**
人文学研究科（人文学・基盤日本学・芸術学）・文学部の正規課程の学生に対する留学準備援助の一環として、英語能力判定試験（IELTS、TOEFL）受験料を一部補助する制度です。2023 年度より、開始しました。
2024 年度は、計 7 人に対して補助を行いました。
- **留学説明会**
人文学研究科（人文学・基盤日本学・芸術学）・文学部学生を対象とした説明会です。学内選考や留学先大学への申請手続やスケジュール、奨学金についての説明の後、交換留学経験者の体験談を聞き、渡航準備や現地での生活だけでなく、帰国後の就学や就職活動などについての質問にも答えていただきました。
5 月 29 日（水）に実施しました。（参加者：37 名＜当研究科・学部の学生：32 名、発表者：2 名、教職員：3 名＞）

- **エラスムス・ムンドゥス ユーロカルチャー・プログラム (EM) 派遣説明会**
エラスムス・ムンドゥス ユーロカルチャー・プログラム派遣奨学生候補募集のための説明会です。毎年、10月中旬ごろに実施しています。2024年度は、11月11日(月)に実施しました。(参加者：7名 <学生：5名、教職員：2名>)
- **「ゆめ基金」応募者募集**
交換留学制度を利用する文学部学生を対象とした奨学金です。
2024年6月27日(木)を選考基準日として募集し、選考のうえ採用者を決定しました。
- **エラスムス・ムンドゥス ユーロカルチャー・プログラム (EM) 特別講演会**
 - 1) 2024年10月22日(火) ストラスブール大学(フランス)の Prof. Alexandre Kostka に「A Short History of Strasbourg as a “Laboratory of Europe”」と題して英語でご講演いただきました。(参加者：13名)
 - 2) 2024年11月19日(火) ゲッティンゲン大学(ドイツ)の Hermann Lüken 講師に「Power Struggles: How Green Energy Changes Our Electricity Markets and Why It Matters Balancing Grid Stability, Climate Action, and Affordable Power」と題して英語でご講演いただきました。(参加者：14名)
- **ランチタイム交流会**
年2回、軽食を摂りながら、学生、教職員が学期初めのお昼のひとときを一緒に過ごす機会を作ることが目的です。
2024年6月24日(月) 参加者：計26名(教職員：7名、学生(留学生を含む)：19名)
2024年11月5日(火) 参加者：計9名(教職員：3名、学生(留学生を含む)：6名)
- **浴衣・着物教室***
参加者の好みに応じて一着を選んで着付けていただき、思い思いのポーズで写真に納まります。
2024年12月9日(月) 参加学生(留学生を含む)：計6名
- **国際交流促進のための国際セミナーの開催及び論集の刊行**
当研究科・学部で学ぶ若手研究者が外国語(英語)でそれぞれの研究について口頭発表する機会を作る目的で、年一回国際セミナーを実施しています。2024年度は10月30日にハイブリッドで実施し、国内外の若手研究者による口頭発表および意見交換、討論を行いました。また、各発表者が自身の発表を学術論文として発信できるよう、英語論文集も刊行しています。

今年度の実施案内は HP やポスターなどでご確認ください。
留学プログラムや留学派遣学生の募集情報は HP や KOAN を通じて案内します。

学生派遣・受入れのデータ

留学派遣（2025年3月31日付、既に帰国した者・休学事由「留学」・バーチャル留学を含む）

研究科：5名

学部：5名

在籍学年	
後期3年	2
後期2年	0
後期1年	2
前期/修士2年	1
前期/修士1年	0

渡航先	
ドイツ	1
ルクセンブルク	1
オーストラリア	1
カンボジア	1
タイ	1

在籍学年	
学部4年	2
学部3年	2
学部2年	1
学部1年	0

渡航先	
英国	2
ドイツ	1
フランス	1
カナダ	1

留学生受入れ（2025年3月31日時点での在籍数。休学中、EM参加者は除く。）

研究科	学部
博士後期課程3年	26
博士後期課程2年	14
博士後期課程1年	11
博士前期課程2年	26
博士前期課程1年	17
研究生	8
特別研究学生	17
特別聴講学生	10

出身国・地域	
中国	138
韓国	25
台湾	8
ドイツ	5
ブラジル	5
オーストラリア	各3
ロシア	各3
インド、ウクライナ、タイ、トルコ、香港、フィンランド	各2

アメリカ、ハンガリー、スイス、スロバキア、デンマーク、ベトナム、ポーランド、モンゴル、イラン、コロンビア、チェコ、イタリア、英国 各1

在籍専門分野・コース、専修

	研究科					学部			
	博士後期	博士前期	研究生	特別研究学生	特別聴講学生	学部	研究生	特別聴講学生	
哲学哲学史	2				2	哲学・思想文化学	3	1	
臨床哲学	1	1				インド哲学	1		
日本史学	2	1				日本史学	1		
東洋史学	1	5	1	2	1	東洋史学	3		
西洋史学	1			1		西洋史学	1		
考古学				1		考古学	2		
日本学		1			1	日本学	0	3	
人文地理学	2					人文地理学	1		
日本語学	2					日本語学	5	3	
日本文学・日本語史学	9	8	2	2	1	日本文学・国語学	8	8	
比較文学					3	比較文学	2	2	
中国文学	3	3	1	7					
英米文学		1				英米文学・英語学	1	1	
						倫理学	1		
美学・文芸学	2	1				美学・文芸学	3	2	
音楽学・演劇学	8	5			1	音楽学・演劇学	1	2	
美術史学					1	美術史学	1	2	
アート・メディア論	1	4	1	1		アート・メディア論		2	
インド学・仏教学	1								
日本文学	2					未配属	6	17	
テキスト環境論	5	2	1	2					
現代日本学	1	4	1						
基盤日本語学	4	3		1					
東洋美術史	1	3							
科学技術社会論	3	1							
中国哲学			1						
	51	43	8	17	10		40	26	17

教員派遣・受入れのデータ

教員海外出張・研修 (2024年4月から2025年3月)

海外出張 延べ31名、55件

中国、韓国、ドイツ	各7	台湾	各4	トルコ、オーストラリア、ポルトガル、イギリス、カナダ、ブルガリア、ペルー、ブラジル、インド、オーストリア	各1
フランス、アメリカ	各5	ベトナム、インドネシア、タイ、マレーシア、イタリア	各2		

海外研修 延べ4名、9件

中国	3
香港、タイ、マレーシア、オーストリア、台湾、ブラジル	各1

招へい研究員・招へい教員(外国人)の受入れ (2024年4月から2025年3月)

- 魏正 (WEI ZHENG) 中国 2023年9月1日～2024年5月31日。「博士論文作成のための資料収集、指導教員との研究指導および講義受講など」(輪島裕介教授受入れ)
- 王金旋 (WANG JIN XUAN) 中国 2023年9月1日～2024年8月31日。「日本における中国音楽文化の現代的伝播と普及」に関する研究(伊東信宏教授受入れ)
- ヴァルデズ アレクサンドラ リー (VALDEZ ALEXANDRA LEIGH) アメリカ 2023年10月1日～2024年10月31日。Cusanuswerkの奨学金、日本史研究、博士論文「沖縄戦の体験記」に関する研究(北村毅教授受入れ)
- 韓 聃 (HAN Dan) 中国 2024年1月17日～2024年7月16日。「伝承と活用：能を掛け橋とした芸術審美における現代世界への啓示」に関する研究(中尾薫准教授受入れ)
- 于永梅 (YU YONGMEI) 中国 2024年4月1日～2025年3月31日。「『本朝文粹』」に関する研究(浅見洋二教授受入れ)
- 朱喜哲 (JU HEECHUL) 韓国 2024年4月1日～2025年3月31日。科研費(若手)「推論主義によるELSI領域の理論的基盤提供と応用」(2021年4月-2026年3月)に基づく研究(嘉目道人准教授受入れ)
- 劉翔 (LIU XIANG) 中国 2024年4月1日～2025年3月31日。役割語としての「時代ことば」及び「幼児語」の日中対照研究(岡島昭浩教授受入れ)
- 蒲姣艶 (PU JIAOYAN) 中国 2024年4月1日～2025年3月31日。「古今集時代の新歌材研究」に関する研究(滝川幸司教授受入れ)
- 楊婷婷 (YANG TINGTING) 中国 2024年4月1日～2025年3月31日。「日本に於ける中国古典詩学」に関する研究(浅見洋二教授受入れ)
- コルドバ アロジョ エステバン (CORDOBA ARROYO Esteban) コスタリカ 2024年4月1日～2025年3月31日。Cusanuswerkの奨学金、日本史研究、博士論文「アジア太平洋戦争を表象する映像メディアへの質的・量的アプローチ」に関する研究(北村毅教授受入れ)
- マテー ナディン (MATHÉ Nadine) ドイツ 2024年6月15日～2024年8月27日。日本学術振興会2024年夏フェロースhip「日本とドイツの大学施設における

- 言語景観」に関する研究 (BURDELSKI Matthew James 教授および宇野田尚哉(2024年8月26日～8月27日)教授受入れ)
- 井芹 ジョセフ (ISERI Joseph Kamakua) アメリカ 2024年6月15日～2024年8月27日。日本学術振興会2024年夏フェロースhip「本読み聞かせ活動における言語社会化」に関する研究 (BURDELSKI Matthew James 教授および宇野田尚哉(2024年8月26日～8月27日)教授受入れ)
- ランジータ・スミリティ (Ranjeeta Smriti) インド 2024年6月30日～2025年3月31日。「日本語とヒンディー語の文学の比較研究。林芙美子とヒンディー語の「近代文学」の作家であるソプティ・クリシュナの作品を、ジェンダー研究やフェミニズム」に関する研究(渡邊英理教授受入れ)
- 沙 広聡 (SHA GUANGCONG) 中国 2024年7月1日～2024年8月31日。「漢語の歴史と日中語彙交流」に関する研究(三宅知宏教授受入れ)
- 侯 栄川 (Hou Rongchuan) 中国 2024年7月1日～2024年8月31日。「日本漢籍を用いた明代詩学」に関する研究(浅見洋二教授受入れ)
- 張 偉品 (Weipin Zhang) 中国 2024年7月1日～2025年2月28日。「日本に保存される中国戯曲文献、及び1949年以前の関連新聞記事の調査、日本伝統演劇の現状に関する調査、1949年前日本所蔵の中国戏曲レコード、伝統芸術の伝承と教育」に関する研究(中尾薫准教授受入れ)
- フリソ リオナード セリウス チンメンガ (Friso Leonard Selius Timmenga) オランダ 2024年9月25日～2024年11月15日。「A Research on Pedagogical Dimension of Philosophy Further: With Reference to the writings of Tanabe」に関する研究(望月太郎教授受入れ)
- 陶 然 (TAO RAN) 中国 2024年10月1日～2024年10月31日。「宋詞と日本文学との関係」に関する研究(浅見洋二教授受入れ)
- 張 勇耀 (ZHANG YONGYAO) 中国 2024年10月1日～2025年3月31日。「日本における金元文学研究」に関する研究(浅見洋二教授受入れ)
- メンダズ トレバー ハルヴィ (MENDERS Trevor Harvey) アメリカ 2024年10月1日～2025年9月

30日。日米教育委員会（フルブライト・ジャパン）フェロ
シップの延長(延長前の期間 2023年10月1日～2024
年9月30日)とMetropolitan Cent
er for Far Eastern Art St
udiesの博論研究補助金による博論研究（テーマ・
近世初期風俗画における演舞の描写、その解釈）（門脇
むつみ准教授受入れ）

21. カブレラ・トレシージャ・リズベス・アンジェリカ
（CABRERA TORRECILLA Lizbeth Angelica）メキシ
コ / スペイン 2024年12月1日～2025年11月30
日。「崎山多美を中心とする沖縄／日本語文学の研究、
万博と戦後／現代日本社会をはじめとする文化」に関する

研究（渡邊英理教授受入れ）

22. 侯 栄川（Hou Rongchuan）中国 2025年1月
3日～2025年2月3日。「日本蔵明清文献」に関する
研究（浅見洋二教授受入れ）

23. ミルスルタン-セメト アイシマ（MIERSULITAN-
SEMET Ayisima）ドイツ 2025年2月1日～2025年
3月31日。「古代ウイグル語・チャガタイ語契約文書の比
較史的研究」に関する研究（松井太教授受入れ）

24. 張 俊 豪（CHANG JUN-HO）韓国 2025年1
月20日～2025年7月20日。「カントおよびヘーゲルの
法・政治哲学」に関する研究（舟場保之教授受入れ）

編集・発行 人文学研究科・文学部 国際連携室

〒560-8532 豊中市待兼山町 1-5

橋本 順光・モハンマド モインウッディン・廣澤 沙紀

発行日 2025年3月31日